

2022年度 第1回細胞検査士会役員会議事録

日時：第63回日本臨床細胞学会総会春期大会

2022年6月10日（金） 13：40～14：40 現地 & Web 会議

場所：グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 2F 若葉

出席者：【会長】阿部仁，【副会長】澁木康雄，山城篤，【幹事】青木裕志，仲村武，棚田諭，
平田哲士，三宅真司，遠藤浩之，松本慎二，加戸伸明，横山俊朗，阿部英二，
古田則行，柿沼廣邦，田路英作，伊藤仁，原田仁稔，田口雅子，河村憲一，
木下勇一，小林幸弘，小山芳徳，内山勲，佐々木健司，今枝義博，岸本浩次，
土田秀，町田知久，南部雅美，藤岡学，有田茂実，長友忠相，宅見智晴，服部学，
廣井禎之，藤田勝，中村純子，小材和浩，丸川活司，
【監事】石井保吉

欠席者：河原明彦，片山博徳，姫路由香里，鳥居良貴

会の成立：役員45名中41名出席，委任状提出3名で会が成立した。

議長：阿部会長が青木総務委員長を指名。

議事録作成：棚田諭，中村純子，議事録署名人：阿部仁，石井保吉

I. 開会

II. 会長挨拶

皆様，本日はお忙しい中，現地およびweb役員会議にご出席いただき誠にありがとうございます。コロナ感染対策のため，岡本学会長からの現地会議をwebへの変更依頼がありましたので各委員長と監事のみ現地参加とさせていただきます。ご了承のほどお願い申し上げます。

臨床細胞学会関連の連絡事項

- 第82回細胞検査士教育セミナー（Web開催）
2022年8月22日～9月5日，一般財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院原田仁稔
実施委員長
- 第84回細胞検査士ワークショップ（現地鏡検実習とWeb講義）
2022年10月1日，2日，帝京大学板橋キャンパス（現地鏡検実習のみ） 国立がん研
究センター中央病院澁木康雄実施委員長
- 第85回細胞検査士ワークショップ 現地開催予定で検討中
- 第131回細胞検査士養成講習会 開催中止
- 第55回細胞検査士資格認定試験
1次試験：2022年10月29日（土） CIVI研修センター新大阪東および新大阪丸ビ
ル別館にて実施予定。

2次試験：2022年12月3日（土）、4日（日）ウインクあいち（愛知県、名古屋市）にて実施予定。

- 2023年 IAC 試験 6月24日（土）AP浜松町にて実施予定

今後の日本臨床細胞学会開催および国際学会予定報告

- 第61回日本臨床細胞学会秋期大会（伊藤潔，宮城仙台サンプラザホテル，ホテル仙台ガーデンパレス）2022年11月5日（土）～6日（日）
- 第64回日本臨床細胞学会春期大会総会（藤井多久磨，愛知名古屋国際会議場）2023年6月9日（金）～11日（日）
- 第62回日本臨床細胞学会秋期大会（横山正俊，福岡国際会議場，福岡サンパレスあるいはマリノメッセ福岡）2023年11月4日（土）～11月5日（日）
- 第65回日本臨床細胞学会春期大会（森井英一，大阪国際会議場）2024年6月7日（金）～9日（日）
- 第63回日本臨床細胞学会秋期大会（進伸幸，幕張メッセ(予定)）2024年11月16日（土）～17日（日）

今年は2023年度～2024年度の細胞検査士会役員選挙の年であり、また、日本臨床細胞学会理事改選の年でもあります。先日臨床細胞学会の評議委員が決まり現在細胞検査士が3名のみとなっています。細胞検査士会から理事を増やしていく取り組みへのご協力をお願いする次第でございます。

Ⅲ. 議事録確認

2021年度第2回細胞検査士会役員会議事録の確認

議事録として成立

Ⅳ. 報告事項

1. 物故会員

物故会員に対する黙祷（阿部会長）

2. 2022年度事業計画及びこれに伴う予算書

3. 2021年度第1回委員長会議

日時：2022年1月22日（土） 10：00～12：15 場所：Web開催

- 1) 2022年度事業計画及びこれに伴う予算書の確認
- 2) 2021年度細胞検査士会第2回役員会議事録案の確認・修正
- 3) 2023～2024年度細胞検査士会役員選挙実施要綱の検討
- 4) 各都道府県のLove49啓発活動の状況報告
- 5) 細胞検査士会ホームページ内容の見直しを検討

4. 2023-2024 年度役員選挙管理委員会

2023-2024 年度役員選挙管理委員会を以下の委員で設置した。

- 委員長 古谷津 純一（新渡戸文化短期大学）
委員 佐渡 正敏（旭川医科大学病院：北海道地区）
二瓶 憲俊（竹田総合病院：東北地区）
中島 弘一（千葉細胞病理検査センター：関東・甲信越地区）
中島 研（国家公務員共済組合連合会立川病院：東京地区）
米田 操（鈴鹿医療科学大学：中部・東海地区）
林 裕司（滋賀医科大学医学部附属病院：近畿地区）
石田 克成（広島大学病院：中国・四国地区）
田中 小夜（小倉記念病院：九州地区）
新垣 善孝（沖縄県立中部病院：沖縄地区）

選挙管理委員は全員正会員であることを確認。

5. その他

報告事項の内容に質問および意見がないことを確認した。

V. 議案

1号議案：2021 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 可決・承認

仲村経理委員長より説明

石井監事による確認報告

2号議案：2023-2024 年度役員選挙実施要綱 可決・承認

平田総務委員長より説明

前回、選挙人の割り当てとなったことに伴い、選挙人数を選挙人人数に変更。

選挙人 250 名を正会員とする旨を要綱へ記載。

正会員を対象とする旨の周知については次回検討していく。

VI. 確認・検討事項

1. 2023-2024 年度役員選挙実施法について（青木総務委員長）

- 方法として、投票用紙を用いて各都道府県に配布し選挙人による間接選挙（①）、WEB 投票を用いた間接選挙（②）、WEB 投票を用いた直接選挙すなわち正会員全員によるもの（③）の 3 つの方法があり、スケジュールとして、①の場合は今回の役員会で可決成立する必要がある、②と③については 11 月の役員会で可決すれば間に合う。

2 号議案の 2023-2024 年度選挙実施要綱は従来の投票用紙を用いた要綱であり可決された場合は①の方法ですることの意思表示となる。逆に否決された場合は 11 月の第 2 回の役員会で WEB 選挙を前提とした選挙の方法の決議を行う必要がある。日臨技等でも WEB 選挙が取り入れられつつあるが、費用面・WEB 選挙を行うため

の環境を誰が構築するのか・安全な選挙を行ううえで具体的に見えていない部分等もある。阿部会長より、今後要綱の整備も進めながら2年かけ、WEB選挙の管理担当会社もプレゼンを行う等慎重に検討していく意向が示され、今回は紙投票を行うことを確認した。

参考) 日本臨床衛生検査技師会は、WEB投票は業者委託、費用は100万円超、

参考) 日本臨床細胞学会は、今回WEB選挙は見送り、安全な選挙を行えるよう2年かけて準備する方向で進めている。

- 正会員の参加について

公益社団法人10周年を迎え、正会員から選ばれた役員で運営することが望ましいと考えるが、事前に周知期間を十分にとり、正会員を対象に選挙を行うことを公示しておく必要がある。2022年5月9日時点で全都道府県に正会員はいるが、選挙人人数シミュレーションにより、選挙人人数が徳島県と佐賀県で0であることを確認した。

2. 情報委員会内規：Web会議開催運営について（平田規約委員長）

情報委員会と相談し、議案書に掲載。

3. 日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策について（古田あり方委員長）

コロナ禍の中行動が抑止され八方塞がりですが、その中でも正会員のメリットを追求する事が大事かと思えます。

4. Love49事業について（三宅渉外委員会）

2022年度のLOVE49活動はすでに始まっているが、昨年と同様にコロナ禍なので、各地域の状況に合わせた無理のない配布活動をお願いしている。

Ⅶ. その他

- 正会員の情報共有について（原田幹事）

正会員か準会員かが分からないため、支部代表者に正会員情報を配布して頂きたい。

棚田庶務委員長に連絡すれば各支部代表者には共有できる。

情報共有が個人情報にかからないか確認する。

- 11月開催の21th International Congress of Cytology（ICC: 国際細胞学会）について（加戸国際委員長）

2022年11月15日～11月20日、米国ボルチモアにて第21回国際細胞学会ICCが開催予定である。中でも、日本の国際委員会が主導して台湾・韓国両国の細胞検査士会を巻き込み、米国のICC事務局に提案した企画が採用された。具体的には、細胞検査士の教育制度を取り上げたシンポジウムで、3か国の現状について比較・討議を行う。シンポジウム開催日は、現地時間11月19日土曜日午前8時～10時、日本時間の11月19日午後10時～11月20日午前0時までの予定である。また、ICCの開催形式

について、現地開催のみか WEB を取り入れるか現在協議中とのことであり、情報が入り次第ホームページに掲載する。

VIII. 閉会